

# 感染症発生状況

令和6年7月17日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和6年7月8日（月）～7月12日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 332名 【職員】 8名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 66名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】 症状別：熱（143名）、咳・鼻水（81名）、下痢・腹痛（41名）、嘔気・嘔吐（15名）

疾病別：手足口病（48名）、胃腸炎（22名）、気管支炎・肺炎（21名）、ヘルパンギーナ（6名）

【職員】 症状別：熱（3名）、頭痛（3名）

疾患別：新型コロナウイルス感染症（5名）

**RSウイルス感染症が急激に増加しています。**

**発熱、咳、鼻水、喘鳴が主症状です。**

**2歳未満の乳幼児が罹患すると呼吸困難症状がでます。**

**外来で迅速診断可能ですので、上記の症状が出現した時は医療機関への早めの受診をお勧めします。**

## 【症状別の発生状況】

手足口病 河北地区、都南地区で増加しました。河南地区で減少しました。

胃腸炎 河北地区、盛南地区、都南地区で増加しました。

気管支炎・肺炎 玉山地区、厨川地区で増加しました。

河北地区、盛南地区、河南地区、都南地区で減少しました。

ヘルパンギーナ 河南地区で減少しました。

## 【県の状況（7/1～7/7）】

手足口病の定点あたり患者数は1.28人となり、前週に比べ2倍以上に増加しています。乳幼児を中心に夏季に流行するウイルス性感染症です。主な症状は、手足や口内に現れる小さな水疱性発疹で、発熱がみられることもあります。特に口内の発疹は、痛みが伴うと十分な飲食ができず、脱水症状がみられることがあるので注意が必要です。原因となるウイルスは複数あるため、再発することもあります。また、稀に髄膜炎等を併発することがあり、高熱や嘔吐等がある場合には速やかに受診しましょう。予防には、手洗いやうがいのほか、患者との濃厚接触やタオルの共用を避けることが重要です。

RSウイルス感染症は増加し、定点あたり患者数は2.43人となりました。県央地区で報告が多くなっています。例年、秋から冬に多い傾向がありましたが、近年は夏に増加しています。本症は発熱、鼻汁、咳といった風邪の症状がみられますが、乳幼児や高齢者等で重症化することがあり注意が必要です。予防には手洗い、咳エチケットが重要です。

新型コロナウイルス感染症は増加し、定点あたり患者数は5.60人となりました。県内のクラスターの発生は、学校1件でした。引き続き手洗い、咳エチケット等基本的な感染予防対策の確認をお願いします。

## ◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

### 【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】